



三年先の稽古

発行日：令和4年2月25日

文 責：校長 星野 亜希

【た】たくましく健やかな生徒 【い】いのちを尊ぶ温かな生徒 【しん】真実と夢を追求する生徒

※大信中学校ホームページもあわせてご覧ください。

後期生徒会総会

2月24日（木）6時間目、後期生徒会総会が行われました。今回の生徒会総会は2年生が3年生からリーダーとしての役割を引き継ぎ、初めての大きな生徒会行事となりました。少々緊張している様子の2年生でしたが、自分の役割をしっかりとやり遂げました。

「生徒会活動の目的は何か」と思い調べてみました。国が定めた学習指導要領には「生徒会活動とは、学年、学級を越えて異なる年齢の生徒同士で協力し、よりよい交流を通して共に働き、学校生活の充実・発展や改善・向上を目指す自発的な活動である」とありました。

「自発的な活動」と言えば、ボランティア活動などを思い浮かべる人が多いのではないかと思います。生徒も様々なところでボランティア活動に取り組んでいます。私は「自発的」と聞いて、「ハチドリのひとしずく」というお話を思い出しました。南アメリカの先住民に伝わるお話です。

森が燃えていました。

森の生きものたちは われ先に と逃げていきました。

でも クリキンディという名のハチドリだけは いったりきたり

くちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます

動物たちがそれを見て

「そんなことをしていったい何になるんだ」

といって笑います

クリキンディは こう答えました

「私は、私にできることをしているだけ」



〈生徒会本部役員の総会準備の様子〉

生徒には「自分にできることはなんなのかを考え、自分ができることを探す。そして、それを見つけたらチャレンジする。」ことを話しました。

生徒会総会では、生徒会本部、専門委員会、部活動の活動報告などが行われました。本部役員がまとめた資料を見ると、1年間の活動反省、次年度に向けての課題について細かく書かれています。よく読んでみると、学校は生徒全員の力で生活しやすい環境がつけられたり、各種行事が行われたりしていることがわかります。生徒は、自分ができることによって一生懸命頑張った人への「感謝」の気持ちを持ち、真剣に発表者の話を聞いていました。

1. 2年期末テスト実施

2月21、22日は、1、2年生の第3学期期末テストが行われました。3学期は1年間のまとめの時。1、2年生は、高校受験に向けて一生懸命に努力する3年生の姿を見ているので、自然と勉強に力が入ります。2月は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として放課後の部活動を実施していません。その分、家庭で過ごす時間が多くなっていましたので、家庭学習に多くの時間を費やすことができたのではないかと思います。

大信中希望献立

2月24日（木）の給食は、3年生のアンケートから上位にランクインした献立を栄養バランスを考えて組み合わせた「思い出献立」でした。ご飯、牛乳、春雨スープ、鶏肉の竜田揚げ、ツナサラダ、富士山ゼリーの6品です。3年生のほとんどの生徒が小さい頃からずっと食べてきた思い出の給食です。

3年生は富士山ゼリーを食べながら楽しかった修学旅行を思い出したにちがいません。

